

平成 29 年度 美術科

教科	芸術	科目	美術Ⅲ	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	高校美術 3 (日本文教出版)						
副教材等	なし						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・自分の手馴れた好きな画材を扱い続けるのではなく、普段ではあまり使わない画材・技法に触れることで作品制作をする上での自分の可能性を発見してもらいたいです。
- ・普段とは違う表現の方法が、作品制作をする上での気づきを深めます。

2 学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情と美術文化を尊重する態度を育てるとともに、感性と美意識を磨き、個性豊かな美術の能力を高める。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a: 関心・意欲・態度	b: 発想や構想の能力	c: 創造的な技能	d: 鑑賞の能力
観 点 の 趣 旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評 価 方 法	作品制作の様子 ワークシート 鑑賞活動やグループ ワーク制作の様子	ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の作品 提出作品	制作途中の作品 提出作品	ワークシート 発言内容 鑑賞プリント

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	美術の形	【絵画・彫刻】 ・オリエンテーション ・内面を映し出す。美術における心理テスト。	○				a: 多様な美術の表現に関心を持って楽しみ、これからの学習に意欲を高めているか。	学習活動の様子
	そっくり☆ベジタブル	【絵画・彫刻】【彫塑】 ・食べ物のデッサン ・デッサンを見て、粘土で食べ物をそっくりに作り上げる。	○		○	○	a: 作りたいと思えるモチーフを設定できているか。 デッサンを綿密に描こうとして、次の制作に繋げようとしているか。 c: 作ろうとしている食べ物の特徴をうまく掴んでいるか。 d: どこを工夫したららしさが出るのか分析できているか。	制作の様子 作品 発言 鑑賞プリント
	スクラッチボード	【絵画・彫刻】 ・テーマに合わせて下書きをする。 ・スクラッチボードにニードルで絵を描く。 ・プレゼンテーション	○	○	○	○	a: 新しい表現技法を楽しんで試行錯誤しているか。 b: 残す部分と掘る部分の違いを理解した構図作りが出来ているか。 c: 新しい表現技法を理解してその特徴をうまく作品に生かそうとしているか。 d: 人の作品に感想を述べる事で、スクラッチボードにおける作品の見方を理解できているかを見る。	ワークシート アイデアスケッチ 制作の様子 作品 発言 鑑賞プリント
2学期	年賀状を作ろう！	【絵画・彫刻】【デザイン】 ・木版画の下書きを考える。 ・トレーシングペーパーでトレースして反対にし、カーボン紙で転写して彫る。 ・刷る。	○	○	○	○	a: 木版画の制作に興味を持って作品作りに挑んでいるか。 b: 木版ならではの味わいを感じられる、年賀状に良い影響を与える作品作りか。 c: 彫り方と刷り具合を調節して良い作品作りを目指しているか。 d: 鑑賞プリントで自分も含めて課題作品をどう見ているかを見て、木版画の特徴を理解できているかを見る。	アイデアスケッチ 制作の様子 作品 発言 鑑賞プリント

